



©2005 石塚真一/小学館

第378号<令和7年(2025年) 1月29日>

# 信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

長野県警察

## ■御嶽山 噴火警戒レベル「2」に引き上げ！

気象庁は、御嶽山で火山性地震が増加し、今後、噴火が発生するおそれがあるとして、1月16日(木)「火口周辺警報」を発表、噴火警戒レベルを「2」(火口周辺規制)に引き上げました  
“地元町村等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。”

詳しくはコチラ！ <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

気象庁<<御嶽山の活動状況>> [https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity\\_info/312.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/312.html)

御嶽山火山防災協議会<<木曾御嶽山安全対策情報>> <https://www.ontake-volcano.jp/kisei/>

## ■スキー場で安全スキーを呼びかけます！

バックカントリーでの遭難が相次いでいるため、入山者に対する啓発活動を実施します。  
長野県警山岳安全対策課、長野県山岳高原観光課、各地域振興局、地区遭対協らの各担当者がチラシ・ステッカーの配布やスキーヤーへの聞き取り等を通じて、安全スキーを呼びかけます。

2月07日(金) 8:00～ 野沢温泉スキー場 \*天候次第で変更の可能性あり

## ■外国人向け啓発動画&雪山・バックカントリー安全啓発動画 公開中！



「Ski Safety in NAGANO」

⇒ <https://db.go-nagano.net/en/staying-safe-in-the-backcountry/>

「バックカントリー装備」

⇒ [https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi\\_ufRlo](https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi_ufRlo)

「雪山での危急時に役立つ簡易雪洞」

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=EEnTxQRrieM>

～信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト～

信州の安全登山の推進に御支援を！

【寄付募集サイト】



■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
1/26日	北アルプス 白馬乗鞍岳	男	39	負傷	転倒	2人パーティで、バックカントリー エリアである天狗原を滑走中に 転倒、負傷
						上記の遭難現場の写真
1/26日	北安曇郡小谷村 黒川沢付近	男	45	負傷	転倒	10人パーティで、バックカントリー エリアである黒川沢付近を滑 走中、転倒して立ち木に衝突、 負傷
						上記の遭難現場の写真
1/26日	中央アルプス 千畳敷	男	50	負傷	転倒	2人パーティで八丁坂付近を下 山中、転倒、負傷

## ■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス!

先週、長野県内では、3件の山岳遭難がありました。このうち2件はバックカントリーでの遭難でした。

バックカントリーエリアは、非圧雪のパウダースノーが楽しめる一方、目には見えないリスクが多数、潜んでいます。以下は、過去に発生したバックカントリー中の遭難事例です。

- ・雪崩に巻き込まれる(自然発生、自身や仲間の誘発)
- ・地図やGPSを所持しておらず、道迷い
- ・他者のシュプールを頼ってしまい、道迷い

- ・クライミングスキンやスノーシューを持っておらず、登り返しができなくなり、行動不能
- ・滑走中に転倒し、靭帯や腰の負傷により、行動不能
- ・悪天候により(ホワイトアウト)行動不能

- ・悪天候により低体温症
- ・沢や崖への転落(水没)
- ・新雪に埋没し、窒息

- ・立木や岩へ衝突し、骨折
- ・転倒してスキーが外れて紛失し、行動不能

**バックカントリーは、ゲレンデのように管理されておらず、アクシデントが発生してもスキーパトロールの方が救助に来てくれるわけではありません。**

そのために、アクシデントに対応できる知識・技術・装備が必要です。スキー場と同じような感覚での滑走は、致命的な遭難に直結します。

事前に天候や積雪の状況、滑走ルートの確認をするほか、携行する装備品をチェックし、安全を最優先とする行動・判断をお願いします。

## ■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～1月26日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	7	0	1	5	3	9	6
うち)単独登山	2	0	1	1	0	2	2
令和6年	15	4	0	4	9	17	8
うち)単独登山	3	0	0	0	3	3	0
前年同期比	-8	-4	+1	+1	-6	-8	-2
うち)単独登山	-1	±0	+1	+1	-3	-1	+2

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～1月26日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	0	0%	0	0	0	0
	後立山	3	42.9%	0	0	2	3
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	3	42.9%	0	0	2	3
中央アルプス	1	14.3%	0	0	1	0	1
南アルプス	1	14.3%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	0	0%	0	0	0	0	0
その他の山岳	2	28.6%	0	1	1	0	2
計	7		0	1	5	3	9

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～1月26日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	0	0%	0	0	0	0	0
転倒	5	71.4%	0	0	5	0	5
病気	0	0%	0	0	0	0	0
道迷い	1	14.3%	0	0	0	3	3
落石	0	0%	0	0	0	0	0
雪崩	0	0%	0	0	0	0	0
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0%	0	0	0	0	0
不明・他	1	14.3%	0	1	0	0	1
計	7		0	1	5	3	9

■男女別・年齢別発生状況 令和7年(2025年)1月1日~1月26日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下	0	0	0	0	0	5 62.5%	0	0	0	0	0	0 0%	0	5 55.6%	
20代	0	0	0	3	3		0	0	0	0	0		0		3
30代	0	1	1	0	2		0	0	0	0	0		0		2
40代	0	0	1	0	1	2 25.0%	0	0	0	0	0	1 100%	1	3 33.3%	
50代	0	0	1	0	1		0	0	1	0	1		0		2
60代	0	0	1	0	1	1 12.5%	0	0	0	0	0	0 0%	1	1 11.1%	
70以上	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
計	0	1	4	3	8		0	0	1	0	1		9		
率	88.9%						11.1%								

\* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

[mt-tourism@pref.nagano.lg.jp](mailto:mt-tourism@pref.nagano.lg.jp)